

近野賢一 バリトンリサイタル

Kenichi Konno Baritone Recital



PROGRAM

F.シューベルト

「ます」「菩提樹」「セレナーデ」
「音楽に寄す」「魔王」

L.v.ベートーヴェン

歌曲集「遥かなる恋人に寄す」作品98

R.シューマン

「リーダークライス」作品39 ほか

※曲順・曲目は変更になる場合がございますのでご了承ください。

PROFILE

近野 賢一 バリトン Kenichi Konno

北海道出身。京都市立芸術大学大学院修士課程音楽研究科修了。2007年に渡独し、フライブルク音楽大学リート・オラトリオ科及びオペラ科を修了。ミュンヘン音楽演劇大学大学院リート科を修了後、2012年に帰国。

国内外にて意欲的にドイツ歌曲リサイタルを行い、ベートーヴェンからシェーンベルクに至る作曲家の主要なリート作品を取り上げている。

オペラでは『フィガロの結婚』伯爵、『魔笛』パパゲーノ、弁者、『ペレアスとメリザンド』ゴローなどを演じ、ソリストとしては『マタイ受難曲』、『ヨハネ受難曲』、『ロ短調ミサ』、『レクイエム（モーツァルト、フォーレ、ブラームス）』、『メサイア』、『天地創造』、『第九』、『パウルス』などに出演している。

これまでに、声楽を箕輪久夫、福島明也、マルクス・ゴリツキ各氏に師事、リート解釈を岡原慎也、ハンス＝ペーター・ミュラー、ヘルムート・ドイチュ、ジークフリート・マウザー各氏に師事。またシューベルトティアーズ、サイトウキネンフェスティバル松本などの音楽祭にて、E. アメリク、J. デムス、白井光子、D. ヘンシェル、R. トレケル、T. クヴァストフ、W. リーガーら名演奏家からも教えを受けている。

2018年5月、若林工房レーベルより1st CD『美しい五月に～シューマン歌曲集』をリリース。現在、岐阜大学助教、名古屋音楽大学講師。

日時

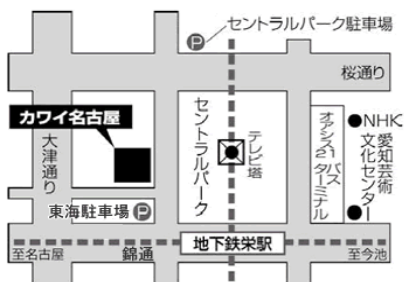
2018 11/10 (土)

開場16:30 開演17:00

会場

カワイ名古屋 2F
コンサートサロン‘ブーレ’

名古屋市市中区錦3-15-15 CTV錦ビル
TEL:052-962-3939/FAX:052-972-6427



名古屋市市営地下鉄 東山線・名城線「栄」駅下車、
3番出口よりテレビ塔に向かって徒歩1分
※コンサートサロン専用の駐車場はございません

入場料

1500円(全自由席)



岩田 瑠奈 ピアノ Runa Iwata

愛知県出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科卒業後、渡独。ミュンヘン音楽大学ピアノ科卒業、ディプロマ取得。2014年、同大学大学院リート科ピアノ専攻を最優秀の成績で修了、マスターディプロマを得た後、帰国。同年11月、名古屋にて帰国リサイタルを開催。

これまでに、ピアノを磯村奈々、桐山春美、長谷智子、クリストフ・ジシュカ、ジョン・シュラーサーン、松田康子の各氏に師事。リート解釈を近野賢一、フリッツ・シュヴィングハンマー、トビアス・トゥルニガー、ドナルド・ズルツェン、長谷智子の各氏に、フランス歌曲解釈をセリーヌ・デュティ氏、スラブ歌曲解釈をエフゲニア・グレコバ氏に師事。室内楽をピアンカ・ボダリア、カタリン・ロータリングの各氏に学ぶ。

現在、声楽・器楽伴奏を中心に精力的に活動する傍ら、後進の指導にもあたっている。大阪芸術大学伴奏要員。関西歌曲研究会会員。